



良さを確かめ、可能性を広げる3学期に

いよいよ3学期がスタートしました。令和6年度の締めくくりの学期です。3年生は卒業と進路実現に向けて、1・2年生は進級に向けて、充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。

これまで学校では、生徒一人一人の良さの伸張に力を入れてきました。3学期も1年間の総まとめ・総仕上げとして、生徒が1年間でどう成長したかさらにどんな点に力を入れて努力してほしいのかを確かめながら、可能性を広げていきたいと思います。

ご家庭におかれましては、お子様の健康管理に十分注意していただくとともに、学校生活の土台となる基本的な生活習慣の継続についてご協力をお願いいたします。



始業式の様子



生徒集会の様子

<第3学期始業式校長式辞より>

皆さん、明けましておめでとうございます。

始めに石川啄木の短歌を紹介します。

何となく 今年はいいこと ある如し 元日の朝 晴れて 風なし

令和7年がスタートし、新しい年を穏やかに迎えることができました。啄木の歌にあるように、今年がいい年で良いことがたくさんあり、皆さんにとって明るく希望にあふれることを心から願っています。

さて、1年のスタートということで、2つのことをお話しします。

一つは、御館中の教育目標は「夢」ですが、新年を迎え皆さんは自分の将来の夢や希望、これからの目標などについていろいろと考えていることでしょう。

改めて、皆さんは「あなたの夢は何ですか」と聞かれたらどう答えますか。

「あなたの夢はなんですか？私の夢は大人になるまで生きることです」これは本の題名です。この本の作者はある国のゴミ捨て場で、異臭や毒ガスが立ちこめる中、10歳くらいの女の子と出会います。作者は少女に尋ねました。「あなたの夢はなんですか？」彼女の答えが「私の夢は大人になるまで生きることです」でした。

私たちが生きるこの世界には、「生きること」ですらままならない状況の中で、毎日を必死に生きている子どもたちがたくさんいます。

昨年、福島ファイヤーボンズの菅野翔太さんが講話の中で、「夢は1つとは限らない、いくつあってもいい。まず好きなことを見つけることから始めよう」と語っていました。皆さんは恵まれた環境の中で生活しています。ぜひ夢を持ち、夢に近づくために一步一步努力するというのを大事にしてください。

二つ目は、自分らしく生きるということです。これまでも機会あるたびに皆さんに話してきましたが、皆さん一人一人に良いところがたくさんあり、また、いろいろな可能性を秘めています。しかし、中学生の時期は周りの目が気になったり、人と比べたり、自信がもてなかったりと、自分を否定したりして自分の良さを発揮できないこともあります。中学校の3年間はあつという間です。今年は「巳年」、蛇が脱皮して新たな姿に生まれ変わるように、新しい挑戦や変化を大事にし、自分の良さを大切にして自分らしく生きてほしいと思います。

3年生は卒業まで44日、1・2年生は進級まで残り49日です。夢や目標、これからやってみようこと、卒業後の進路、5年後、10年後どこで、どんなことをしていきたいのかをもう一度考えてください。皆さんの前にはたくさんの夢が広がっています。

最後に、充実した3学期にするための大前提となるのが健康と安全です。引き続き、一人一人が体調管理と事故防止に十分気をつけるとともに、命を大切にしてください。

皆さんのさらなる成長と活躍を期待し、始業式の式辞とします。